

# 三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト アクセラレーション業務委託審査要領

## 1 選定委員会の設置

- (1) 三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト アクセラレーション業務委託に係る公募型プロポーザル方式実施要領第7「優先交渉権者の決定に係る審査」は、安城市プロポーザル方式試行要領第7条に基づき、都市整備部長を委員長とする選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置し、審査を行います。
- (2) 選定委員会の委員は、都市整備部次長、都市計画課長、公共施設カラーコーディネート会議座長、健幸=SDGs 課公民連携係職員とし、委員長を含む5名で審査します。

## 2 審査対象

業務提案書及び業務担当者によるプレゼンテーションを審査対象とします。

## 3 プレゼンテーションの実施方法

- (1) プレゼンテーションは、「三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト アクセラレーション業務委託に係る公募型プロポーザル方式実施要領」の様式3に記載のある配置予定技術者のうち管理技術者が実施します。
- (2) 審査時間は提案20分以内、質疑10分以内とします。
- (3) 参加者は管理技術者を含め、業務担当者とし、3名までとします。
- (4) 審査当日に使用する機器は安城市で準備します（プロジェクター、スクリーン、PC等。パワーポイントを使用する場合はUSB等にデータを格納して持参してください。）。
- (5) 現時点で対面を想定します。社会情勢に応じ、ウェブミーティングによる審査となる場合があります。

## 4 審査における評価基準及び配点

別表「評価基準」のとおりとします。

## 5 審査方法

- (1) 選定委員会の各委員が、評価基準に基づき、各提案についてそれぞれ審査を行います。
- (2) 委員ごとに評価し、その合計点が高い順に順位をつけ、第1位とした委員を最も多く獲得した事業者を優先交渉権者の候補者、2番目に多く獲得した者を次点者として選定します。
- (3) ただし、同数の場合は、各委員の合計点を集計した点数（総合計点）がより高い者を候補者、他方を次点者とします。
- (4) 総合計点も同数の場合は、今回の見積価格がより低い者を候補者とし、次に低い者を次点者とします。
- (5) なお、候補者が辞退した場合、又は候補者がその資格を喪失した場合は、次点者を候補者とします。

別表：評価基準

区分	評価項目	評価の視点	配点
技術点	実施方針の 的確性 (本業務遂 行に向けた 課題と論点 の整理)	① 三河安城マチナカ協創地区における課題が整理されているか。 ② 三河安城マチナカ協創地区における課題解決上有すべき視点(仮説)がよく検討されているか。 ③ まちづくりの進め方について、基本的な考え方が示されているか。 ④ ③について、新しいまちづくりのモデル都市の取組概要と一致し、また向上されるものとなっているか。 ⑤ ③について、三河安城マチナカ協創地区都市再生整備計画(まちなかうォーカブル推進事業)と一致し、また向上されるものとなっているか。	5
		スケジュールの実現性	① デザインコンセプト作成のスケジュールが示され、特に公募において、現在の活動者の動向などに配慮されたスケジュールとなっているか。 ② プレイアブルプレイス提案のスケジュールが示され、現在の活動者の動向などに配慮されたスケジュールとなっているか。 ③ フォーラム型コンペのスケジュールが示され、現在の活動者の動向などに配慮されたスケジュールとなっているか。
	アクセラレーション効果の妥当性 (時間軸を伴う波及効果の考え方)	① デザインコンセプト作成、プレイアブルプレイス提案、フォーラム型コンペの効果が、新しいまちづくりのモデル都市や都市再生整備計画の計画期間(5年)で増幅されるようなくみとなっているか。	5
	実践の実現性	① 業務目的を達成するために必要な組織体制(役割分担)が示されているか。 ② 業務目的を達成するために必要な組織体制(役割分担)のうち、人員配置及びその構成が現実に遂行できる内容となっているか。	5
	業務提案内容	デザインコンセプト作成の実現性	① 「まちをつかいきっているビジョン」、「デザインコンセプト」、「みんなで共有にすべきビジョン」との関係の説得力(どの段階に位置づけられたビジョンか。また、その理由)。 ② 公募ターゲット設定の説得力(まちをつかいきっている

		<p>ビジョンや現在の活動状況を踏まえているか、また新たな仮説に基づき定義されているか。）</p> <p>③ ターゲットが広く公募に臨めるような動機付けができて いるか。</p>	
	プレイアブル プレイス 提案の実現 性	<p>① 本件で提案されるプレイアブルプレイスと、「まちをつか いきっているビジョン」、「デザインコンセプト」、「みん なで共有すべきビジョン」との関係の説得力（どの段階 に位置づけられた取組か。また、その理由）。</p> <p>② 公募ターゲット設定の説得力（まちをつかいきっている ビジョンや現在の活動状況を踏まえているか、また新た な仮説に基づき定義されているか。）</p> <p>③ 優秀プレイスをブラッシュアップし設計できる設計力 （基本設計レベルまで設計できる経験、能力）</p>	20
	フォーラム 型コンペの 実現性	<p>① 運営方法が創意工夫に満ちているか（多くの活動者にコ ンペ参加を働きかける工夫）。</p> <p>② 運営方法が創意工夫に満ちているか（活動者・つか う.meet・つかう.meet の共同活動との連携に関する提 案、ステークホルダーとの連携に関する提案）。</p> <p>③ 審査の枠組みが明確に提案されているか（広く若しくは 三河安城の現状に合致した審査員について提案でき るか）。</p> <p>④ 審査の枠組みが明確に提案されているか（コネクション を有し、審査に参画いただける確実性を有するか）。</p>	20
	プレ ゼン	<p>① 説明が理解しやすく説得力があるか。</p> <p>② 質問に対する回答が適切か。</p> <p>③ 業務に対して積極性が感じられるか。</p>	10
価 格 点	見 積 書	<p>提案に対し、<u>コストが適正</u>であるか。</p> <p>※最低見積価格／当該業者の見積価格×20点</p>	20
合計			100